

○改善報告を求めた指摘事項の状況(特定福祉用具販売)

区 分	件数	構成比
1 人員に関する基準	1	6.3%
(1)福祉用具専門相談員の員数	1	6.3%
・福祉用具専門相談員について、人員基準を満たしていなかった		
(2)管理者の配置		0.0%
2 設備に関する基準	0	0.0%
(1)設備及び備品等		0.0%
3 運営に関する基準	15	93.8%
(1)内容・手続きの説明及び同意		0.0%
(2)提供拒否の禁止、提供困難時の対応		0.0%
(3)受給資格等の確認		0.0%
(4)特定福祉用具販売計画	3	18.8%
・サービス提供に当たり、特定福祉用具販売計画を作成していなかった		
(5)販売費用の額等の受領		0.0%
(6)勤務体制の確保等	1	6.3%
・職場におけるハラスメントの防止のための措置を講じていなかった		
(7)業務継続計画	3	18.8%
・業務継続計画に基づく研修及び訓練を定期的実施していなかった		
・感染症及び非常災害に係る業務継続計画がなかった		
(8)衛生管理	2	12.5%
・感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会が定期的開催されていなかった		
・感染症の予防及びまん延の防止のための指針を整備していなかった		
(9)苦情処理		0.0%
(10)事故発生時の対応		0.0%
(11)虐待の防止	2	12.5%
・虐待の防止のための対策を検討する委員会が定期的開催されていなかった		
・虐待の防止のための指針を整備していなかった		
(12)質の評価		0.0%
(13)会計の区分		0.0%
(14)記録の保存		0.0%
(15)その他	4	25.0%
・利用者の家族に関する個人情報の使用について、当該家族の同意をあらかじめ文書により得ていなかった		
・利用申込者のサービスの選択に資すると認められる重要事項が掲示されていなかった		
4 介護給付費の算定	0	0.0%
(1)基本的事項		0.0%
(2)加算		0.0%
合 計	16	100.0%